

子ども達からの人権メッセージ

第70回人権週間の事業として、宿毛市内小中学校に人権作文、人権標語を募集したところ、作文56編、標語233点の応募があり、入選した作文10編の表彰と、入選した標語10点の発表を行いました。作文の部では、児童生徒達は、学習や日常生活の中で感じた人権問題について書いており、とても素晴らしい作品ばかりでした。

「相手の気持ちを考えて」

宿毛小学校 5年 谷本 幸乎



四年生の時、総合学習で宿毛の育成園訪問をしました。これまでに社会科の学習でも点字や、音響式信号機など障害を持っている人も安心して生活できるように社会も変わっている事を学習しました。

でも、自分がいざ育成園訪問となると、これまであまり障害をもっている人と接したことがないせいとか、とても不安で心配な気持ちになりました。

育成園へ行くと、体が不自由な人や、上手く話せない人など色々な人がいました。

「名前だけ？」

と聞かれたので、いつもよりゆっくり、大きな声で、

「谷本幸乎です。」

と言いました。でも、上手くは伝わっていませんでした。その後、花を植えるグ

ループ、空きかんをつぶすグループ、お年よりと触れ合うグループの三つに分かれました。わたしは、花を植えるグループでした。職員の方が「三十センチメートルくらいあけて、苗を植えて下さい。」と言われたので、いっしょにやってみました。

「あれ、あれ取って。」

と指をさして言ったので、植木ばちとスコップを取りました。そして、苗をいっしょに植えました。スコップで穴をほっていたけど何度も花だんから土がはみ出ていました。一生けん命作業をしていたけど、こういう手作業が苦手なのかなと思いつつ、土を花だんにもどしました。すると、笑顔で、

「ありがとう。」

と言われ、うれしくなりました。その後は、運動会でどつた宿小ソランをみんなでおどりました。力強く、みんながかけ声もあわせてがんばりました。アンコールをもらった時は、何だか心が晴ればれました。

わたしは、これまで障害をもっている人と接したことがないのに、偏見や差別心みたいなものがあつたのかもしれないと、改めて考えさせられました。相手の立場に立って考えるとか、行動するとか分かってるように言っていたけど、自分は正しい言動だったか反省させられました。

宿毛小学校にも、障害をもっている友だちがいます。障害を理解する学習があり、その中で、得意なこと、苦手なこと、お願いなどを知ります。頭の中では理解し、みんなが、お互いを大切に協力し合えばいいけれど、自分自身が積極的に行動する事は、ほとんどありませんでした。

育成園での交流も生かし、まずは周りにいる友だちと関わり、お互いを知り、声をかけることから始めようと思いましたが、

五年になり掃除場所の同じAちゃんとの関わりを意識するようになりました。

Aちゃんのいいところは、いつも笑顔、少しはずかしがりやだけど、がんばり屋のところですよ。

Aちゃんと同じ教室で掃除をいっしょにしたことがあります。わたしが、「すき間があかないように、はいたらいいよ。」

と、Aちゃんにアドバイスをしました。Aちゃんは、もくもくとほうきではいていました。反省会の時に、

「Aちゃんが、すみずみまではけていました。」

というので、Aちゃんが、はずかしそうに笑っていました。

少しづつ接していく中で、言葉では上手く伝えられなくても、Aちゃんが今何を助けてほしいのか、何となく理解できるようになってきました。そして、それがわたし自身の喜びにも変わっていました。

わたしたちの周りには、障害者問題、いじめ、女性差別など色々な問題があります。ちょっとした心の持ち方や、人に対する声のかけ方で、優しい気持ちになつたり、勇気をもつたりする事もあります。でも、その反対もたくさんあると思います。心にゆとりがなく、相手の事を大切にできない時に、人に対する声のかけ方がきつくなり、人をいやな気持ちにさせたり、一生心に傷を負わせたりする事もあります。

自分のことを大切にできていますか？そして、人のことも考え、人を大切にできていますか？

わたしは、相手の気持ちを考えることは、とても難しいと思います。でも、分かるように努力したり、いっしょに考えていくことは大切だと思います。そのため、心がけたことは、人のいいところを見つかることです。そんなけいし、高め合うと、自然と仲良くなれます。協力し、みんなが気持ちをそろえると、きずながうまれると思います。そんな人を目指していきたいです。

人権標語

いじめはねやめるじゃなくてはじめない

小筑紫小学校 六年 岸本 彩

考えて 人の気持ちと 言う言葉

大島小学校 六年 蒲原 美羽

わらおうね わらうとなんか たのしいね

咸陽小学校 三年 大西 萌恵

やさしさは みんなの心を つなげてく

宿毛小学校 三年 宮崎 駿有

たすけあい みんなのえがお ひかっている

松田川小学校 一年 山本 光花梨

気づこうよ 一人ひとりの いいところ

山奈小学校 五年 上杉 初希

ありがとう あふれる学校 作ろうよ

平田小学校 四年 生田 凜

あいさつは 笑顔をつくる 合い言葉

小筑紫中学校 三年 島中 空

メールより 直接会って 話そうよ

宿毛中学校 一年 田口 楓華

優しさは 心を繋ぐ 気持ちから

東中学校 二年 川田 桜空